

戸籍のまど

Kuriyama town
6月16日～7月15日届出

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
朝日4	米澤 暖空 <small>のあ</small>	6/26	秀之・優香
朝日4	山下 凱士 <small>かいと</small>	6/28	翔太・友香
松風2	澤田 結陽 <small>ゆうひ</small>	7/2	真広・まゆみ

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
御園	大谷 カヅ子	88	6/21	本人
松風2	古瀬 清	79	6/25	昌洋
中里	石掛 富雄	80	6/26	本人
旭台	猪熊 力藏	95	6/29	本人
朝日3	篠原 幸司	68	7/1	本人
御園	高橋 緑	73	7/1	慎一
富士	福士 清一	88	7/3	本人
湯地	大西 米光	79	7/4	本人
松風4	小木 テイ子	84	7/6	本人

人のうごき

※6月30日現在、()内は前月比です。

人口	11,339人	(-26)
男	5,273人	(-11)
女	6,066人	(-15)
世帯数	5,790世帯	(-17)

ご厚意

町へ	
物品	有限会社高杉(中央2)
社会福祉協議会へ	
金一封	高橋 慎一さん(御園)
くりのさとへ	
金一封	丸勝給水設備工業株式会社(中央1)
物品	ワークセンター栗の木(湯地)
物品	大谷 豊さん(御園)
泉徳苑・一草庵へ	
物品	カインドネスシオミ薬品(松風3)

令和3(2021)年度
栗山町ふるさと応援寄附金
令和3年4月1日から令和3年6月30日までの総数 2,521件

45,718,000円

【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千円・前後賞各1千円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月13日の2種類同時発売!
発売期間 7/13日～8/13日
抽せん日 8/25日

公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円

▼くりやまウオーケラーの取材に行ってきた。参加者たちはチームで各エックポイントを歩いて回り、ゴールを目指して行くのですが、私は祖母から譲り受けたママチャリを駆使し、先回りしながらひたすら撮影。すると「カメラさんより早くここに着いた!」「やっとならな!」と写真撮って!」などと、多くの参加者たちに会うたび声をかけられるようになりました。大変暑いなか行われたこの日、いつの間にか私も(走る)チェックポイントになつていったみたいです。

▼オオムラサキの観察会へ取材に行きました。オオムラサキの幼虫やサナギは木の葉の裏にいることが多く、日光に透かせば見つけやすくなるとのこと。ハサンベツでも意外な場所に虫がいることは多く、取材の傍ら、木陰をのぞき込む機会が増えそうです。

▼蒸し暑い日が続く、夏が来たことを実感します。先日行われたキッズクラブでは、カワニナやホタルの幼虫の放流、水芭蕉の苗植え、ザリガニ探しなどをしました。普段見ることのない生き物を見るのができ、生きたこと知らないことを子どもたちと学ぶこともできました。豊かな自然を活かし、楽しく学ぶ機会がたくさんあるのも栗山町の魅力だなと感じました。(細川)

編集担当者の
くりやま

こちら町長室



Vol.38

【行事】



まちづくり懇談会に出席



介護福祉学校での町長講話



栗山高校野球部を応援



栗山赤十字病院改築に関する協定書締結



栗山小学校3年生が町長室訪問



新規就農者(小塩さん・國本さん)訪問



飲酒運転根絶の日パトロールに参加



栗山高校女子硬式野球部設立準備委員会総会に出席

【来客】



新日本電工(株) 空知総合振興局 北海道新聞社の荒木 太郎道央支社長 (株)穴太ホールディングスの戸波亮社長 Kaizの吉田飛鳥代表 北海道防災教育アドバイザーの三浦浩さん

子どもたちの思いにしっかり応える!

町民の皆さん、こんにちは。今年、例年にない猛暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

6月24日から7月2日までの間、町内6会場で、春の「まちづくり懇談会」を開催し、123名の町民皆さんにご参加をいただきました。

今回のまちづくり懇談会では、令和8年の新病院開院を目指す「栗山赤十字病院の改築」、また令和5年開設予定の「栗山駅南交流拠点施設の整備」、さらに「本年度の主要施策」について説明しました。

栗山赤十字病院・栗山駅南交流拠点施設とともに、今後のまちづくりを左右する重要案件ですので、今後も、町民皆さんへの十分な情報公開と共有を図りながら、慎重かつ迅速に進めてまいります。

さて、6月下旬から7月にかけて、まちの将来を担う子どもたちや若者との「ふれあいの機会」がありました。

6月25日に、本年度、介護福祉学校に入学された27名の新入生に、「栗山町の魅力・ブランドを活かしたまちづくり」と題して、私自身4回目の町長講話を行いました。

今回の講話では、本町の基幹産業である農業やハサンベツ里山など「まちの魅力」、また現在取り組んでいる産業・教育文化・子育て支援・ケアラー支援など主な事業について、お話ししました。

持ち時間60分という短い時間でしたが、学生の皆さんと楽しいひと時を過ごさせていただきました。

7月1日には、公務の合間を縫って、夏の甲子園を目指し、空知支部予選に出場した栗山高校野球部(古川泰弘監督)の応援に駆け付けました。

試合は、残念ながら負けてしまいましたが、最後まで諦めず、全力で戦う姿に感動しました。秋の新人戦では、全道大会出場目指して、頑張ってくださいと思います。

7月6日には、栗山小学校3年生の子どもたちが、職場見学で役場を訪れ、町長室の方にも寄っていただきました。

新型コロナウイルスの影響で、子どもたちも大変つらい日々を送っていると思いますが、元気な笑顔を見せてくれ、安心しました。

コロナが収束しましたら、私もまた運動会や学芸会等の学校行事に参加させていただき、子どもたちにエールを送りたいと思います。

7月9日には、徳島県阿南市での少年野球全国大会に出場が決まった、栗山ロッキーズ(錦古里和宣監督)の選手の皆さんが、全国大会出場のご報告に来てくれました。

チームを代表して、田中凛キャプテンはじめ6年生から、全国大会出場の意気込みと目標を聞かせていただきました。

7月13日には、本町に新規就農された小塩雄亮・麻里ご夫妻、また来年4月の就農を目指し実習を積まれている國本英樹・瑞貴ご夫妻を訪問し、激励させていただきました。

栗山町に来られて、これまでご苦労されたことや町への要望、将来の抱負などについて懇談させていただきました。

コロナ禍の中、それぞれの夢の実現に向け、頑張る子どもたちや若者とのふれあいを通じ、私も勇気と元気をいただきました。

これからも、その思いにしっかりと応えるまちづくりを進めてまいります。

さて、現在町では、町民皆さんや町内医療機関等のご協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染対策の切り札「ワクチン接種」を精力的に進めています。

5月から進めてきた65歳以上の方への接種は、7月26日現在、1回目を終えられた方が99%、2回目も終えられた方が85%で、予定通り、7月中旬に概ね完了する予定です。

また、12歳以上65歳未満の方への接種も同時並行で進めており、今後、ワクチンが潤沢に供給され、順調に接種が進めば、9月中には概ね完了する見込みです。

町民の皆さん、まだまだ暑い日が続きますが、暑さにもコロナにも負けず、この夏を乗り切ってください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】

※変更となる場合があります。

8月1日(日)	くりやま景観フォトコンテスト表彰式
8月2日(月)	ケアラー支援条例職員研修会
8月4日(水)	北海道教育委員会への陳情要望(栗山高校間口維持)
8月6日(金)	議会全員協議会
8月7日(土)	中国人殉難者供養会
8月11日(水)	衆議院議員政策懇談会
8月19日(木)	空知地域づくり連携会議(リモート開催)
8月20日(金)	令和3年度栗山町戦没者追悼式